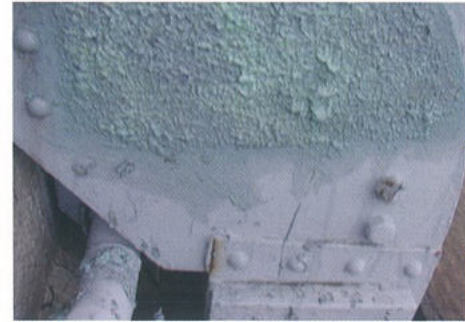


施工実績

■メナイ吊橋 (英国)



施工状況



■フォース鉄道橋 (英国)



施工状況



水性塗膜剥離剤
EPP 工法
(エコ・ペイント・ピーリング工法)
Eco Paint Peeling Method



JFE エンジニアリング 株式会社

橋梁事業部 営業部

〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目8番1号 丸の内トラストタワーN館19階
TEL:03-6212-0020 FAX:03-6212-0067 <http://www.jfe-eng.co.jp>

北日本機械株式会社

営業部

〒028-4193 岩手県盛岡市玉山区浪民字狐沢70番地の1
TEL:019-683-1113 FAX:019-683-1117 <http://www.knkk.co.jp/>

JFE エンジニアリング 株式会社

塗るだけで塗膜が浮き上がる。簡単に安全な作業環境を実現。

塗布後数時間経過状況



剥離作業状況



剥離完了



作業の効率化に、工期短縮に、作業環境の改善に大きく貢献！

EPP工法は、塗装面に塗布するだけで塗膜が浮き上がり、塗膜を短時間で剥離させることができる、全く新しい塗膜剥離剤を使用した画期的な工法です。下地の金属を傷めず、剥離作業の効率化、工期短縮がはかれるだけでなく、水性のため、環境にやさしく、人体にも安全な製品なので安心してご使用いただけます。



特長

安全で安心

シンナーなどの溶剤を含まない水性一液塗料剥離剤を使用していますので、これまでの剥離剤と比較して、火災の心配もなく安全に作業できます。

後処理が容易

プラストのようなダスト処理の必要がありません。また、使用用具は水で洗い流すことができ、処理が容易です。

使い方が簡単

剥離剤を既存の塗装面に塗布するだけ。あとは自然に塗膜が持ち上がり、きれいに分離します。

剥離時間が短い

剥離剤塗布後 6~24 時間程度で剥離が完了（塗装の膜厚や階層などで時間は異なります）。総合的な工期短縮がはかれます。

対応塗料

対応塗料

- フタル酸樹脂
- シリコンアルキド樹脂
- フェノール樹脂
- 塩化ゴム
- 塩化ビニル樹脂
- エポキシ系樹脂
- ポリウレタン樹脂 ほか

剥離困難な塗料

- 無機系ジンク塗料
- ガラスフレーク塗料

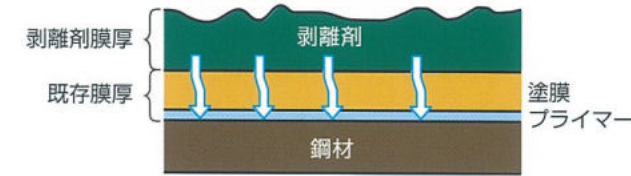
施工方法

剥離・除去したい塗装面に、剥離剤をエアレススプレー、ブラシ、ローラーなどで塗布します。



EPP工法による剥離の仕組み

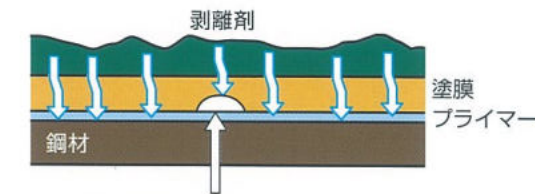
第1段階



本剥離剤を既存塗膜に塗布すると、塗膜に浸透していき、塗膜の化学結合を破壊します。

- 剥離剤は既存塗膜厚と同程度以上の膜厚を確保して 施工してください。

第2段階

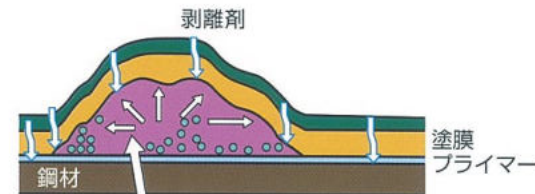


剥離剤が旧塗膜に浸透すると、化学反応により塗膜を持ち上げます。

- 本剥離剤は塗膜自体を溶解するものではありません。

剥離剤が塗膜に浸透すると、化学反応により塗膜を持ち上げます。

第3段階

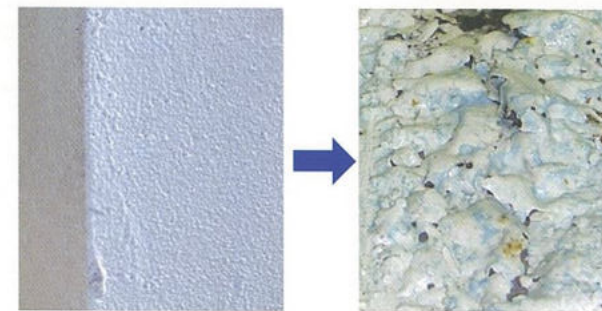


剥離剤が浸透していくと、酸素の膨張・解放反応により、さらに塗膜を持ち上げます。

- 剥離後は水性専用クリーナーによる洗浄を推奨します。
- 無機ジンクリッチプライマーは剥離できません。

酸素膨張によるリフティング

塗膜膨張の状況

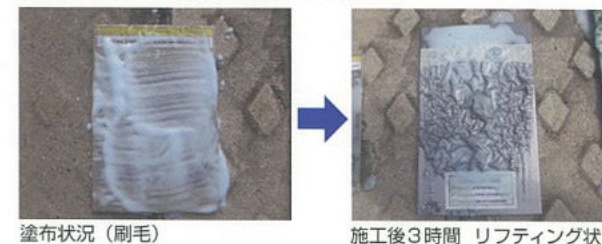


剥離時間

- 塗布から剥離するまでの時間：6 時間～24 時間
- 既存塗膜の膜厚や既存塗装の階層により剥離時間は変わる場合があります。
- 状況によっては、2 回目の施工が必要な場合があります。
- 施工環境温度で反応時間が変わります。
- 最低温度 0℃
- 推奨温度 10℃～35℃
- (施工前に小さなエリアでの試験を推奨します。)

剥離試験

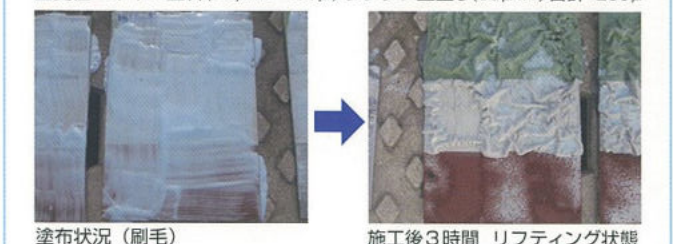
■ビュアエポキシ塗料 (150μx2=300μ)



塗布状況 (刷毛)

施工後3時間 リフティング状態

■変性エポキシ塗料(95μx2=190μ) ウレタン上塗り(60μx1) 合計:250μ



塗布状況 (刷毛)

施工後3時間 リフティング状態